

# 「匝瑳市中学生模擬議会」が開かれました

11月6日（木）、議場にて「中学生模擬議会」が開かれました。

これは、体験学習を通して「地方政治と自治」を学び、市議会の果たす役割についての認識を深めるものです。

当日は、生徒51人が参加。25人（八一中10人、八二中10人、野栄中5人）が模擬議員を務め、まちづくりへの提案や提言を行いました。

模擬議員の質問と執行部の答弁を要約して紹介します。

## 1 しなむら もとのり 品村 元紀さん（八二中）

問 市が行っている観光振興策や、増加するインバウンド需要への対応等を教えてください。

答 外国人観光客の方が多く訪れる都内の上野駅や丸の内・浅草や成田空港・ショッピングモールなどで開催されるイベントでブースの出展やステージショーを行ったり、インスタグラムなどのSNSを活用し、外国人も含む多くの市外の方に匝瑳市をPRすることで、市の認知度向上や特産品の販路拡大等を図っております。



## 2 あがわ たける 小川 雄琉さん（野栄中）

問 近隣の在日外国人との交流を目的としたイベント等を開いてはどうでしょうか。

答 市では、市内や周辺地域の住民と世界各国の人々との交流活動の支援等を目的として、匝瑳市国際交流協会が活動しており、助成を行っております。協会の活動に、若い世代の皆さんに参加いただけるよう、市ホームページ等でPRを行ってまいりたいと考えております。



## 3 つちや かずま 土屋 和真さん（八二中）

問 高齢者の健康維持にあたっては、日々の生活の中で無理なく継続できる運動を実践することが重要ではないでしょうか。

答 平成28年度から、国が推奨する「いきいき百歳体操」の普及に取り組んでおります。市内では、これまでに66の体操グループが結成され、令和6年度末時点で955人が参加しています。



## 4 たけうち いくま 竹内 生磨さん（八一中）

問 八日市場駅の放置自転車対策について教えてください。

答 「匝瑳市自転車等の放置防止に関する条例」に基づき、駅周辺の定期的な巡回を行い、指定区域内に置かれた自転車等に対しては、警告書を取り付ける等により適切な場所へ移動するように指導・警告しております。その上で、警告しても、なお放置が継続している場合には、撤去を行っているところです。



## 5 あきやま こうせ 秋山 昊世さん（八一中）

問 市が環境基本計画などに基づいて、どのような取組を実施し、どのようなことで市民に協力してほしいのか、ポスターなどでPRし、より多くの市民に周知することで、市民も参加・協力できるようになると考えますが、いかがでしょうか。

答 ポスター等の広報媒体の活用など、効果的な手法について精査し、環境基本計画などの周知について一層の強化を図り、環境意識のさらなる醸成に努めてまいりたいと考えております。



## 6 させ 佐瀬 ひなたさん（八一中）

問 市民の健康増進のため、スポーツ振興に力を入れてみてはどうでしょうか。

答 誰もが気軽にスポーツに参加できる魅力ある環境づくりとプロアスリートを招待するイベント等の一層の充実に向け、スポーツを通じた健康増進を推進していくとともに、市民の健康づくりへの意識の向上や地域の活性化につなげてまいりたいと考えております。



## 7 いのうえ あきら 井上 翠さん（野栄中）

問 若者が農業に興味をもってもらえるような取組があるのか教えてください。

答 「そうさ農業まつり」において、匝瑳市産の農産物や畜産物、加工食品などの試食や販売などを通じ、匝瑳の農業の魅力発信を行っています。また、地元農家の皆さんが丹精込めて生産した、安心・安全なお米や野菜、卵などを学校給食の食材として積極的に活用し、給食レシピの考案や給食だより等で食材の紹介を行っています。



## 8 いとう ひまり 伊藤 陽葵さん（八二中）

問 脱炭素社会を実現するために、市ではどのような取組が行われていますか。

答 豊和・春海地区の農地に支柱を立てて太陽光パネルを設置し、太陽光を農業生産と発電とで共有する営農ソーラーシェアリングを新規に導入し、一般家庭等に再生可能エネルギーを供給しながら、市の基幹産業である農業の経営改善を図っております。

